



2019年 新年総会・懇親会



名越一郎総務部長



加藤俊勝会長



広島県人会 佐藤寛会長

1月26日(土)大阪キャッスルホテルにて近畿秋田県人会の総会・懇親会が開催されました。一昨年、会長を始め役員が大幅に交代して二年目の総会で、新体制後、この一年の活動の総括と新年度の方針、及び役員交代や会則の一部改正も報告・提案・審議され、無事可決されました。

昨年は甲子園100回大会での金農旋風や秋田犬フィーバー、年末のなまはげのユネスコ無形文化遺産登録など、秋田が大きくクローズアップされた年でしたが、その影響もあり、県人会入会者も増加し、若い方も増えてきました。この勢いで今年も一層活発な活動を推進したいと思います。

続く懇親会では、県から名越一郎総務部長、大阪事務所の鎌田主幹、鈴木副主幹、並びに京都・奈良・東海・広島各秋田県人会からも会長はじめ多くの方の参加を得て、約90名の参加者で盛大に開催されました。

民謡「秋田大黒舞」のオープニングの後、加藤会長、名越総務部長の挨拶、広島秋田県人会佐藤会長の乾杯、長寿祝い(米寿1名、喜寿3名)の贈呈式と続き、今年は9名の新入会員が舞台にずらりと並び、自己紹介と今後の抱負を述べ、いつもより若さを感じられる会となりました。出し物も「なまはげ」の太鼓は迫力満点。恒例の民謡・けいおん同好会の発表もにぎやかに行われ、秋田の酒もふんだんに提供されました。最後は全員で「秋田県民歌」を斉唱し、賑やかにお開きとなりました。

総 会



来年もまた元気にお会いしましょう!!





近畿秋田県人会
平成31年新年懇親会



長寿表彰 (敬称略)
圓井康三・伊藤国雄・古川忠行・溝口彰



近畿秋田県人会
平成31年新年懇親会



新入会者 (敬称略)
藤岡 仁・高橋明美・草薨恵子・富田真美・高橋真里子・後藤悦男・佐々木克介・笹本公明・三戸 宏

近畿秋田県人会
平成31年新年懇親会



近畿秋田県人会
平成31年新年懇親会
一、秋田大先輩
一、会友挨拶
一、大寿会員お祝い
一、来賓ご紹介
一、来賓代表ご挨拶
一、杯
一、新入会員紹介
一、余興
一、秋田県民歌「斉唱」
一、閉会挨拶

近畿秋田県人会
平成31年新年懇親会



2019 大阪国際空港 雪まつりのお手伝い

今年で三回目となる「大阪国際空港雪まつり」が、1月19日(土)、20日(日)の二日間、大阪モノレール大阪空港駅で開催されました。

横手市を中心とした秋田の物産展として、秋田の地酒や、いぶりガッコ等の漬物、稲庭うどん、横手焼そば、きりたんぼ、比内地鶏スープ、あまえこ、ジュース、お菓子に、秋田犬やなまはげのグッズ等々多彩な物品販売が行われ、イベントの目玉としては、実物の「かまくら」やなまはげの太鼓実演、そしてソリや雪遊びのスペースもあり小さなお子さんにも大好評でした。

今年も一日目は晴天のもと超盛況。二日目は午前中小雨にも拘わらず多くの家族連れが訪れました。近畿秋田県人会はチラシ配りと会場案内、抽選会場運営を担当し、今年も二日間みっちり協力し、秋田をPRできた大成功の「雪まつり」でした。



会員動向 (令和元年 5月末現在)

入会 (13名)

富田真美	上田明日香	北嶋隼人
高橋真里子	中野雅司	菖蒲 剛
高橋明美	小野近子	工藤 清
後藤悦男	佐藤修平	
伊藤潤一	羽澤 恵	



退会 (8名)

小林マサ子	中野義雄(逝去)
小林道子	山本 ゆき
萬田 耕	藤井みゆき
わらび座	
講武芳英	

第31回 ゴルフ同好会

第31回ゴルフ同好会「杉の子会」が、平成最後の会となる3月20日(水)13名の参加のもと、愛宕原ゴルフ倶楽部 西～東コースにて開催されました。前日までの雨も上がり朝から晴天にも恵まれ、早春の匂いが漂う絶好のゴルフ日和のなか、プレーを楽しみ和気あいあいと親交を深めることができました。

成績上位は、優勝・飯田充宏ネット71.0、準優勝・佐々木進さん73.0、3位・高橋貢さん73.6でした。競技終了後、当レストランで表彰式と懇親会が開催され、プレー等の話題で盛り上がり楽しいひと時を過ごす事が出来ました。また今回より新役員に、富田智さん・斎藤寛さんを選任、可決されました。さらに新会員に、千釜良介さん・藤岡仁さんが入会され益々盛況が期待され嬉しく思います。

次回は、令和元年6月5日(水)山の原ゴルフ倶楽部にて飯田充宏・藤岡仁さんの例会幹事で開催予定です。



飯田充宏 記

第31・32回 ゴルフ同好会



第32回 ゴルフ同好会 (杉の子会)

第32回「杉の子会」は、令和に改元されて最初となる例会が6月5日(水)13名の会員が参加され、最高30度を超える猛暑のなか、山の原ゴルフ倶楽部 恋里コースにて開催されました。

競技は会のモットーである「和やかでアットホームな雰囲気」で終始し、競技終了後は恒例の表彰式と懇親会が開催されました。成績は、優勝 斎藤寛(ネット71.8)、準優勝 岸田真弓(ネット72.4)、3位 伊藤芳和(72.8)の諸氏でした。入賞されました皆さんおめでとうございます。

次回、第33回は11月13日(水)山の原ゴルフ倶楽部 山の原コースに於いて斎藤寛さんの例会幹事で開催予定です。又、北東会ゴルフ大会は北海道が幹事県となり、瀬田ゴルフ倶楽部 西コースにて10月9日開催されます。どちらもゴルフ同好会員以外のご参加も大歓迎です。是非、事務局へお問い合わせ下さい。

飯田充宏 記

「平成最後」の観桜会

新元号発表を目前にした3月30日(土)、
平成最後の近畿秋田県人会 観桜会が開催されました。

午前11時に JR 桜の宮駅に集合した散策組は、大川沿いを埋め尽くす平成最後の桜を眺めながらゆっくりと歩きました。開花状況は五分咲きほどで、桜とともに満開の雪柳や各種屋台、花冷えの寒いで頑張る？花見客を横目に大阪キャッスルホテルに無事到着。12時半からはホテルで宴会です。



昨年の金農旋風もあり、新会員が増えた近畿秋田県人会ですが、今回はなんと平成生まれの会員が5名も参加(0歳児も含めてですが・・・)。京都秋田県人会からも参加頂き、90名弱の参加で大いに盛り上がりました。会長挨拶、県民歌斉唱、新入会員紹介と続き、県事務所鎌田主幹の乾杯で宴が始まりました。



郷土の食材や日本酒と共に、個人からも、がっこやハタハタずし、お酒の差し入れがあり各所で懇談の輪が広がりました。

今年の出し物も多彩で、梅若梅朝、晶子両氏の民謡に三味線。男性三名揃っての詩吟。新舞踊「はぐれこきりこ」。「岸壁の母」はなりきっての名演です。フラダンスも本格派から男性グループの「色物」まで。民謡友の会の唄や「ピン踊り」。けいおん同好会のポップスと会場は大盛り上がりです。

最後は恒例のドンパン節を全員で踊り、次回納涼祭での再会を誓ってお開きとなりました。次は「令和」最初の会ですね。



令和元年、詩吟の「競吟」出場

改元の年、10連休となったゴールデンウィークは、私にとって大変思い出の残る年となりました。

5月3日(金)に、新大阪岳風会茨木地区の「第55回記念吟道大会」が茨木市民総合センターにて開催されました。当県人会メンバーが所属しております建吟支部から、小西久夫・工藤皇・佐藤芳孝の3名で競吟の部に出場致しました。

課題吟の吟題は、石川丈山作の「富士山」に決まりました。最初の頃は出るだけでいいやと思っておりましたが、小西さんより『大会へ出るからには、上位入賞を目指さなければ意味が無い』との叱咤激励を受け、毎週火曜日は詩吟の稽古。その日以外にも、3名の空き時間を確保し積極的に稽古に励みました。特に、大阪芸術短期大学の理事長室での稽古は、非日常の楽しい体験ができました。

また、即位日となった5月1日は、最後の詰めの稽古となり「阪神尼崎駅前のジャンカラ」での朝から稽古は、少し手ごたえを感じ、稽古を終えることができました。もちろん、その後の昼食はアルコールをちょっとだけ入れましたので優勝の前祝いのような気分でした。(笑)

さて、結果は残念ながら準優勝となり大満足とはなりませんでしたが、初めての「競吟」出場であり、まわりの方々からはお褒めの言葉をいただき満足しています。

合吟は、3人の息がピタッと合い歌詞の速さや強弱を合わせることは難しいのですが、小西さんの丁寧なアドバイスにより、吟歴の浅い私や工藤さんを引っ張っていただきました。さすが、全国大会出場経験の方の吟に対する知識や考え方は大変参考になりました。

3人での稽古時間は、これからの私自身の吟力向上に大変有意義となる時間となりました。本当に感謝申し上げます。

また、競吟出場のメンバーに対し熱心にご指導いただきました三浦爾岳先生はじめ、建吟支部のメンバー、並びに大会当日会場に足をお運び頂いた県人会会員各位に、心より感謝申し上げます。

佐藤芳孝



輪の中へ「やもめの会」

小雨の降りしきる神戸三ノ宮、あの急勾配な石段を、北野坂より風見鶏の館へと笑いながら、元気な足取りで上がって行くグループの一行が見られました。振り返ってみるとそれはとうに青春を過ぎていながらもかわらず明るい、ユーモアな「やもめの会」メンバーの皆さんでした。

3月10日（日）の総会及び懇親会を開始する時間前に、三ノ宮の市内を観光しようと楽しみながら計画をたて実行されましたが、あいにくにも途中から雨が降り、ちょっと濡れながらの寂しい残念なスタートとなりました。



総会は12時45分議長宣誓により開始され、各議題の説明がなされたが異義なくすべてとどこうりなく終了し、続いて懇親会へと移りました。

初めに会長の挨拶、続いて新会長の挨拶があり、その後乾杯音頭へと順次進行していき、みんなにお酒がまわり始めた頃にイベントが開始されました。

三県が一体となる家族のような雰囲気の盛り上がりのあるなか、カラオケで歌いだす者や、踊りをする者、また、芸をする者などが現れ、和やかで時間切れになる程の楽しいひと時が過ぎました。

最後の締めはみんなと一緒に手をつなぎ、テーブルの周りに輪を作り「星影のワルツ」を歌いながら周回し、とても楽しい賑やかな散会となりました。

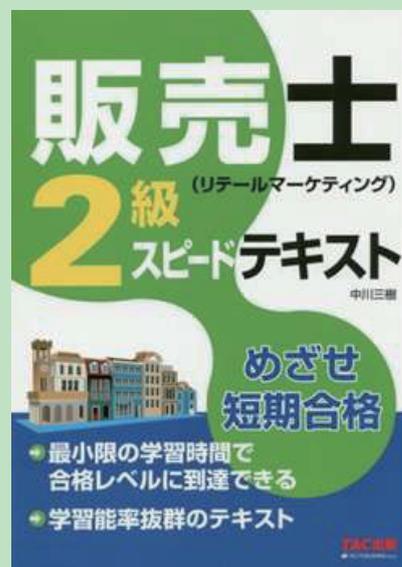
販売士資格は流通業界唯一の公的資格です。

中川経営研究所
中川三樹

いま、小売業界を中心に、この資格取得を支援し特に資格取得者（2級以上）には、特別手当、昇格などで優遇している企業も少なくありません。

さらに本書の内容が販売活動のみならず、小売業経営に必要な基本を網羅していることから、小売業界の経営者、管理職、販売職のみならず、小売業と取引している卸売業、製造業の当事者にとっても、毎日の販売活動、経営活動を見直すツールとなります。

さらに学生にとっても、この資格を取得することで、その職種への本気度を示すことになり就活に、かなり有利となることは確かです。（特に文系の学生は入社後、販売関係に従事することが断然多いため）



同好会紹介

【歩こう会】

近畿秋田県人会の同好会歩こう会は、歴史をたどり、自然に触れ、会話を楽しみながら、会員相互の親睦をはかる会です。2007年（平成19年）の大台ヶ原からスタートし、今年で12年目をむかえる円熟した同好会です。（笑）

当初は葛城山、吉野山、京都大文字山などのけっこうハードな山歩きを行っていましたが、2013年からは妙見山での鍋っこ遠足が定番化してきました。

年間を通じて3回をめぐりにハイキングを楽しみ、よく歩くことを心がけて活動を続けていきます。会員皆様からの情報を頂き日時やコースを考えて無理のない行程で開催しています。健脚の方はもちろんですが、そうでない方も（鍋っこ遠足だけ参加）大歓迎ですのでぜひご参加ください。お世話係 巖純子（いわおじゅんこ）



【日本酒愛好会】『運営幹事』を求めます。

2007年に元神戸NHKアナウンサーだった故三浦行義さんが設立され、亡き後引き継いで4年目になります。

これまで、酒蔵訪問や色々な居酒屋等に日本酒を持ち込み開催して来ました。これまでの参加者は83名。昨年13回目を日の丸醸造佐藤社長を招いて、寝屋川の『まんさくの花』で開催致しました。

企画にも時間が掛かります。企画メンバー不足で次回計画が出来ておりません。是非、運営裏方の参画を求めます。県人会事務局までご連絡ください。現幹事 安樂武夫



【ゴルフ同好会 杉の子会】

「杉の大らか高く伸びのびと（高い弾道と飛距離）生育（腕前）する秋田県木」に因んだ愛称です。

【目的】 ゴルフ愛好者が集い、平成18年第1回から令和1年6月で32回目となります。本会は「ゴルフ同好会規約」（平成19年4月制定）に基づき「ゴルフを通じて会員の親睦を深める・」等を目的とした親睦会です

【特長】アットホームな雰囲気。家族・知人参加あり

【競技方法】年3回（4・6・11月）ダブルペア方式上限40

【会場】最寄り駅に近い場所（愛宕原・山の原・能勢GC等）

【費用】プレー代と参加費3000円（賞品・懇親会）

【会員】登録会員30名（内女子6名）

【募集】現在会員募集中。家族・知人も大歓迎

【申込】 県人会事務局



会長 石黒 隆

【民謡友の会】

民謡は自然との共生や人々の生活の中から生まれました。民謡は心のふるさとです。ふるさとを思う会員が民謡をこよなく愛し、親睦を深める会が友の会です。

令和元年の今年は発足から10年を迎えました。民謡一筋のみすじ友の会 会主の斎藤功先生(にかほ市出身)よりご指導を頂き、標準語は一切なしの秋田訛りで楽しく和気あいあいの雰囲気で行われます。

民謡の宝庫である秋田県は曲数も多く、毎回あきることなく大好評です。稽古は毎月第3土曜日 15時から17時までです。最初は声慣らし、テーマ曲のドンパン節を唄い、三味線、尺八、太鼓の音に合わせて練習を繰り返します。稽古による練習成果は県人会の各行事で披露されます。また年1回開催される秋田民謡西日本大会や、北東北3県人会合同ビアパーティでも何曲か唄います。

そして友の会で作った法被は会員みんなの一体感をつくり民謡魂も深まりました。稽古後の一杯飲みながらの親睦会では他県のかたも参加し交流の場が広がっています。皆さんもぜひ一度みすじにお立ち寄りください。

民謡友の会 後藤茂雄



【おぼこ踊りの会】

同好会も皆様のご協力と日々の努力により、年々向上して参りました。3月30日(土)の観桜会に向けて3月23日(土)門真の松心会館(サークル室)にて勉強会を開きました。

皆様からのリクエストも頂きながら、振り付けも面白く楽しい同好会であり続けるために頑張っております。次は7月13日(土)の納涼祭7月21日(日)の東北3県合同ビアパーティに向けて勉強会を行う予定をしております。恒例のビン踊り、最後に皆さんで踊るドンパン節、多くの方達の参加をお待ちしております。

甲田 操



【けいおん同好会】

2015年の春、安楽広報部会長に背中をおされ、加納浩美さんと小生の3名で『けいおん同好会』を発足しました。この6月1日で4周年を迎えます。当初楽器はアコースティックギターだけでしたが、クラリネット、アルトサックス、トランペット、電子ピアノ、エレキベースも加わり、さらにはカホンという打楽器も購入し、総勢13名の大所帯になりました。

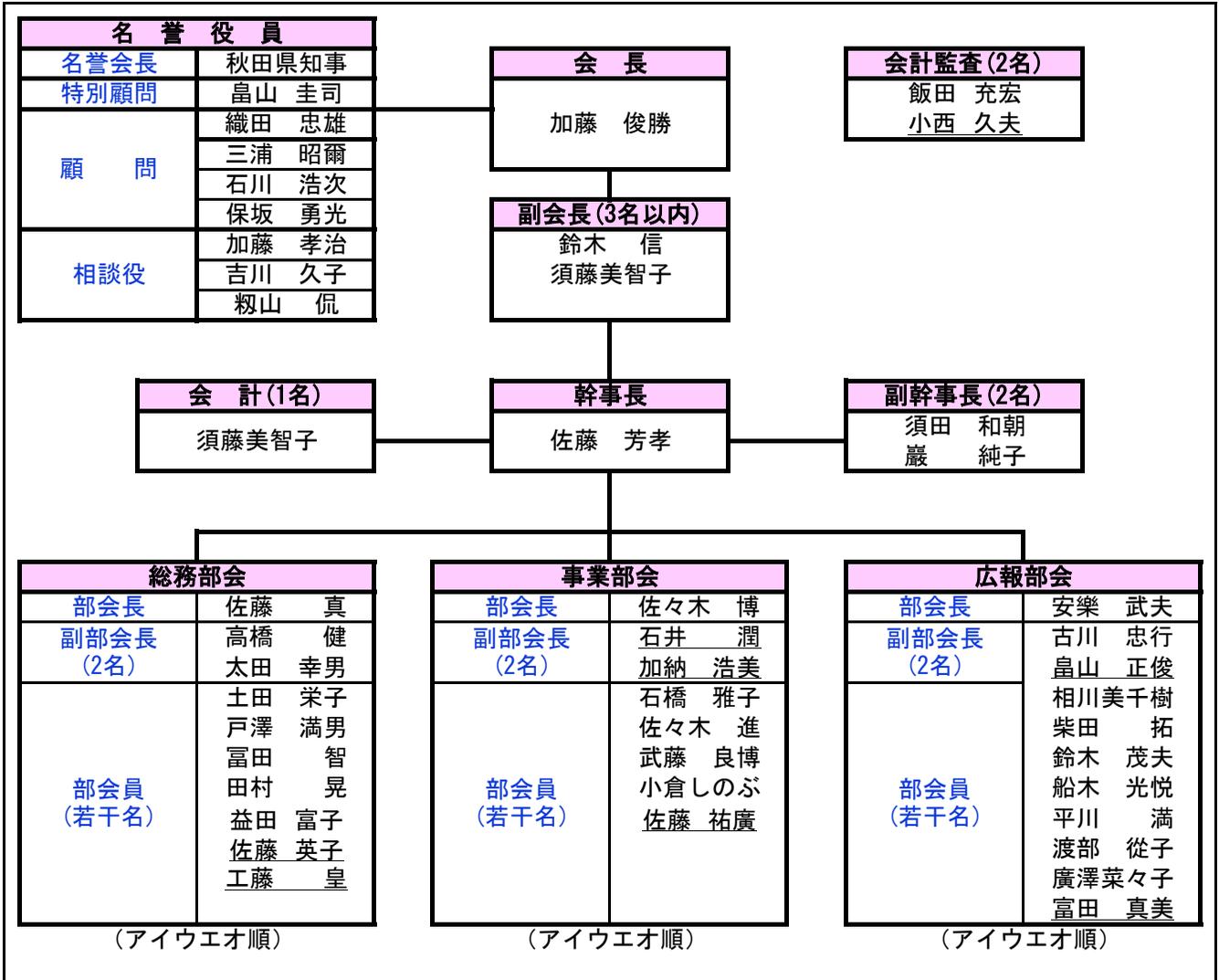
県人会行事でも数えること17回のお披露目をする事ができ、会員の腕も徐々にですが、磨きがかかってきたように思われます。最近、懐メロや唱歌なども取り入れており、今後は演歌にチャレンジしようかなとも思っています。カラオケ屋さんでちょこっと飲みながらの練習が主流です。こんな曲を唄ってみたいとか、少し興味があるけどという方は、遠慮なく練習に参加してみてください。入会大歓迎です。

同好会代表 石井潤



県人会組織 (2019~2020年度)

近畿秋田県人会



愛郷基金運営委員会	
委員長	鈴木 信
委 員	佐藤 芳孝
	須田 和朝
	巖 純子
	佐藤 真
	畠山 圭司
	保坂 勇光
	須藤美智子

(アイウエオ順)

長寿祝いの皆様(敬称略)

米寿(88歳)

石黒 隆

圓井康三

喜寿(77歳)

伊藤国雄 福田敦子

伊藤芳和 古川忠行

桑原啓爾 溝口 彰

土方輝子

7月7日 秋田民謡西日本区大会

7月13日 納涼祭(大阪キャッスルホテル)

7月21日 北東北3県合同ビアパーティ

7月27・28日 わんだフル秋田/ティアモール大阪

秋田魁新聞 県人会事務所に置いています!!

NEWS

近畿秋田県人会ホームページ

http://kinkiakita.com

FACEBOOK

https://www.facebook.com/osakaakita

メールアドレス

info@kinkiakita.com